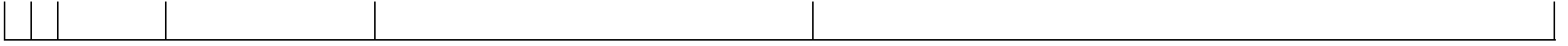


*注 基本活動は、指針に基づき(2)遊びの教室活動(3)行事活動(4)クラブ活動(5)地域間交流促進活動(6)障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進(7)思春期児童の活動支援に分類して記入すること。
推進活動は、指針に基づき(9)地域を知る活動(10)移動児童館活動に分類して記入すること。
指定活動は、指定児童館のみ別途報告すること。

	活動名	実施回数	参加人数								合計	内 容	成果と課題			
			乳幼児	小1～3年			小4～6年		中高生	大人				ボランティア		
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ	中高生						大学生	大人	
子ども 家庭 生活 支援 活動	(1)①キリンちゃん ①しもっこっこ ①わくわくクラブ ①3B体操	28 40 40 9	97 168 197 11							97 169 199 10			9	194 337 396 28	・キリンちゃん：0歳児対象で主に手遊びやふれあい遊びなどをする。 ・しもっこっこ：1歳児以上が対象で、用具等を使った運動遊びを中心に活動をする。 ・わくわくクラブ：未就園児対象で手遊び・体操・リズム遊び工作等の活動をする。 ・3B体操：外部講師を招き、音楽に合わせて体操 ・ホッこり広場：お母さん同士がお茶を飲みながらお話しし、くつろいでらう広場 ・ひかり広場：光徳公園で、手遊びやふれあい遊び絵本の読み聞かせなどをする。	キリンちゃん：主にふれあい遊びが中心で、保護者向けの制作なども取り入れ、親子で楽しんでもらえた。また、保護者同士がコミュニケーションをとれるよう、子どもにはおもちゃを出し、親同士話す機会を作った。悩みを話合ったりしていたので、今後も仲間作りの場としても活用してもらえよう工夫する。 しもっこっこ：平均棒や大型ブロックなどを使い活動をした。繰り返し行うことで、筋力アップと運動機能の向上が見られ、保護者の方も喜んでおられた。 わくわくクラブ：縦割りのクラスだが、全体の年齢が低く、できる事が限られるため企画を考えるのに困難した。どの年齢でも楽しめて、子どもが意欲的に取り組めるよう企画を工夫する。 3B体操：宣伝はしているが、メンバーが増えない。普段のクラブに取り入れるなど、3B体操の楽しさを伝えていく。
	②ホッこり広場 ②ひかり広場 ②ひかりちょこちゃん	40 8 2	45 7 10							46 7 15			2	91 14 27	・ホッこり広場：お母さん同士がお茶を飲みながらお話しし、くつろいでらう広場 ・ひかり広場：光徳公園で、手遊びやふれあい遊び絵本の読み聞かせなどをする。	ホッこり広場：毎年、参加される方が少ないので、お茶の提供以外にも手作りおもちゃの講座をした。保護者の方に好評だったので、今後も様々な企画を取り入れていく。 ひかり広場：参加者は少ないが、児童館を知ってもらおうきっかけの一つとして、地域に出向くことは大切なので、時間帯や場所も検討していく。
	(2)食育講座 親子ヨガ 歯科衛生士さんと話そう 保育士さんと話そう パパの会	2 1 1 2 1	14 4 3 6 4							19 5 4 7 11				33 9 7 13 15	・ひかりちょこちゃん：お子さんの事で気になることがある保護者に来てもらい相談を受ける広場活動で、その事業の場所提供をしている。 ・食育講座：下京ひかり保育園の調理師さんに来ていただき、食に関する講座を実施する。 ・親子ヨガ：講師の先生に来て頂き、ヨガを通し親子でコミュニケーションをとる。 ・保育士さんと話そう：下京ひかり保育園より保育士に来てもらい、日頃の保護者の悩みを聞いてもらいアドバイスを頂く。 ・歯科衛生士さんと話そう：乳児期の歯や歯磨きの仕方について学ぶ。 ・パパの会：下京ひかり保育園と児童館の男性職員でお父さん向けに、手遊びやリズム遊びの紹介や日頃の悩みを聞く。	・親子ヨガ：講師の先生に来て頂き、ヨガを通し親子でコミュニケーションをとる。 ・保育士さんと話そう：下京ひかり保育園より保育士に来てもらい、日頃の保護者の悩みを聞いてもらいアドバイスを頂く。 ・食育講座：下京ひかり保育園の調理師さんよりお話を聞いた後、試食や保育園での様子を見せてもらう。実際に見たり、食べたりする事で、日頃からの食に関する悩みが解消でき、保護者の方々は大変喜ばれていた。今後も取り組んでいく。 親子ヨガ：年4回の開催。子供が傍にいないながらヨガができ、保護者は特に、心身ともにリラックスできたようだ。来年度開催に向けて話し合っていく。
	合 計	174	566							589			11	1164		歯科衛生士さんと話そう：食育を通し、歯についてや歯ブラシの使い方を学ぶ。専門的な話が聴けて保護者の方も満足されていた。今後も取り入れていく。
	(3)子育て家庭相談・援助活動	子どもの年齢	件数	受 理 及 び 相 談 経 路				件数	相 談 内 容	件数	つないだ機関等	件数				
		乳児 幼児 小1～3年(自由来館) 小1～3年(学童) 小4～6年(自由来館) 小4～6年(学童) 中学生 高校生	13	児童館にて直接受理 児童相談所 保健所 子ども支援センター 主任児童委員 その他 { } { }				13	健全育成問題 家庭養育問題 成長・発達問題 教育問題 非行・問題行動 その他 { } { }	11 2	児童相談所 保健所 子ども支援センター 幼稚園・保育園 小学校 中学校 総合支援学校 その他 児童館連盟 } { }	1	保育士さんと話そう：下京ひかり保育園の保育士さんに来てもらい、日頃の悩みを聞いてアドバイスを頂く。昼寝や食事に関する事など、悩みを解消できたようだ。今後も取り入れていく。 パパの会：なかなかお父さんの話を聞く機会がないので、話ができよかった。今後も続けて欲しいとの声があったので、今後も取り入れていく。			
		件数 計	13	-				13	-	13	-	1				
	(4)子育てグループを育成・支援する活動	グループ名	構成人数	活 動 内 容				育 成 ・ 支 援 内 容			成 果 と 課 題					
											コロナ感染拡大防止のため、グループで集うことを中止にしていたが、今後は子育てグループの育成や支援に取り組んでいく。					
	推進活動	活動名	実施回数	活 動 内 容				成 果 と 課 題								
(5)子育てと健全育成に関する啓発活動 松原中学校区 保幼小中館連携 協議会			健全育成ポスターの製作 保・幼・小・中・館と自治連合会、地生連の代表者会議 現状と課題についての情報交換				コロナ感染拡大防止のため、中止。									

※注 基本活動は、指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動〔①乳幼児クラブ活動 ②乳幼児の広場活動〕(2)家族参加を促す活動に分類して記入すること。

地域 基 本 社 会 活 動 機 能	(1)地域住民との交流を促進する活動	活動名	実施回数	主催	参加人数							連携団体	成果と課題	
					乳幼児	小1~3年	小4~6年	中学生	大人	合計				
		ひかりフェス	1	児童館	14	29	11	4			22	80		ひかりフェス：コロナ感染拡大防止のため2部制にし、消毒・換気に徹底した中で行う。梅雨の時期だったので、家でも遊べる工作を中心にコーナー展開をした。作ってその場で遊べるようにしたので、親子で楽しんでもらった。今後も親子で参加してもらえるように工夫する。
		交通安全教室	1	光徳地域子育てステーション	76						25	101	下京警察交通課	交通安全教室：コロナ禍で中止になっていたが、ようやく開催できるようになった。横断歩道の渡り方や車の方とアイコンタクトをとる練習など、交通安全について学ぶことができた。今後も取り組んでいく。
		エコ大作戦&資源物回収	2	児童館 下京エコまちステーション	4	19	23				34	80	下京エコまちステーション	エコ大作戦&資源物回収：エコ大作戦では、地域清掃とエコ学習に取り組んでいる。専門の方に教えてもらう事で、ゴミの分別や削減に取り組む大切さを保護者も共に学べ、環境問題について考える良いきっかけになっている。
		第2ブロックやんちゃフェスタ	1	第2ブロック児童館・学童保育所									第2ブロック児童館 学童保育所	第2ブロックやんちゃフェスタ：コロナ拡大防止のため会議を重ね、事前申し込みや2部制、消毒を徹底し開催する事ができた。今回の取り組みを参考に来年度につないでいきたい。
		光徳夏のふれあい祭り	1	光徳地域子育てステーション 光徳自治連合会									光徳地域子育てステーション 光徳自治連合会	光徳夏のふれあい祭り：担当ブースが密集しないよう、また消毒を徹底し、コーナー展開や配置に気を付けて開催する。3年ぶりの行事とあり、やはり参加人数が多かったため、コーナーの内容や配置に気を付ける必要がある。
		ふれあい祭inハロウィン	1	児童館	19	37	13	5		1	33	108		ふれあい祭inハロウィン：子どもが考えたコーナー内容を取り入れ展開する。コーナー遊びや仮装をして地域を練り歩くことが大人も子どもも喜んでもらった。地域へのPRにもなるので、今後も参加を集い取り組んでいく。
		児童館のクリスマス会	1	児童館	14	33	13	5			33	98		児童館のクリスマス会：児童の発表と駄菓子屋さんをコロナ感染拡大防止に気を付けながら開催する事ができた。また、大人にも楽しんでもらうとコーヒーとお菓子をふるまった。子どもから大人まで楽しんでもらえる行事になった。申し込みがすぐにくらったことから、人気のある行事なので、内容や広報に工夫しながら今後も取り組んでいく。
		光徳すこやか学級	1	光徳学区社協				12			40	52	民生児童委員会 光徳学区社会福祉協議会	光徳すこやか学級：3B体操の講師の方に来ていただき、子どもから高齢者まで音楽に合わせて体を動かす。体操を通し、話したり触れ合ったりすることで、どちらにも良い刺激になった。今後も子どもと高齢者が交流できるよう取り組んでいく。
光徳きもだめし	1	光徳PTA									光徳小学校 光徳PTA おやじの会 消防分団	光徳きもだめし：子ども達に夜の学校を歩く体験をさせたいという思いから「きもだめし」が開催された。会議を重ねるうち、地域団体の方の顔を覚え、コミュニケーションも取れ絆が深まった。結果、子ども達の反響も大きく大成功に終わる。今後も、子ども達を楽しませる事をみんなで協力し合い、考えていきたい。		
合計	9	-	127	118	72	14		1	187	519				
(2)ボランティア	活動内容				活動人数				成果と課題					
					中学生	大学生	大人	合計						
		合計												
(3)地域との連携を促進する活動	連携団体等	連携内容				成果と課題								
	子育てサロン「わんわんキッズ」	参加者に対し、手遊びやふれあい遊び、絵本のよみきかせなどをする。				今年度は11月から開催される。手遊びやふれあい遊びを通し、参加者やスタッフと交流を図る。また、児童館のつうしんを配布しPRもする。児童館に足を運んでもらうきっかけになったので、今後も参加していく。								



地 域 福 祉 促 進 機 能	基本活動	(4) 児童館を支える地域組織作り	組織名称		構成団体・個人		会議／取組頻度	議題／取組内容	成果と課題
			下京エコまちステーション		下京エコまちステーション		年 3 回	地域清掃とエコ学習	エコまちステーションと連携し、ゴミの分別や減量の大切さを地域に知ってもらいきっかけになった。今後もPRしていく。
			光徳学区健康すこやか学級		下京社会福祉協議会		年に数回	取り組み内容	高齢者と子どもの触れ合える場を作るよう話し合っている。3年ぶりにすこやか学級に参加することができ、3B体操を通して触れ合えることができた。
光徳ふれあいまつり		光徳自治会 光徳学区社会福祉協議会・体育振興会 光徳学区少年補導委員会 光徳小学校及びPTA たちばな保育園・下京ひかり保育園 五条愛児園		ネットワーク会議 5回	ふれあい祭りの内容	地域の諸団体と連携し、情報交換をしながら、お互いの事業を知る場となっているため、今後も交流し絆を深めていく。			
地 域 福 祉 促 進 機 能	推進活動	(5) 地域への施設提供	会場提供・備品貸出等		使用目的		提供先(団体・機関等)	成果と課題	
			遊戯室を会場として提供		お話の会		絵本の会	お話の会：コロナ感染拡大防止の為、1年生と聞きたい人のみ参加にした が、子ども達は毎月楽しみにしている。今後も本に触れ合うきっかけとして、連携していく。	
			図書室・遊戯室の提供		保育園の新入園児の説明会		同法人の保育園	説明会：児童館の場所、部屋等を知ってもらい、気軽に来館してもらえるようになった。	
遊戯室の提供		ダンスの練習		Jキッズ	Jキッズ：ダンスの練習に利用してもらうことで児童館の事を知るきっかけになっている。今後もコミュニケーションをとり、児童館の利用につなげる。				
地 域 福 祉 促 進 機 能	推進活動	(6) 地域調査活動	調査名	調査目的	調査対象	調査主体	調査方法	成果と課題	
			利用者票の記入	緊急事態の対応	自由来館	児童館	住所や電話番号を記入してもらう。	緊急時の対応と、どの辺りから児童館を利用しているのか、ニーズがわかり広報に役立っている。	
			こども110番安全マップ	緊急事態の対応	自由来館 学童クラブ児童	児童館	見回り調査	新1年生は地図を渡すことで、親子で危険箇所を知り、安全に来館、帰宅してもらえるようになった。	
学童クラブ 児童家庭調査	自宅確認	学童クラブ児童	児童館	見回り調査	自宅を知る事で、緊急事態の対応や、安全に帰宅する指導ができ、大きな事故なく過ごすことができた。				

(令和4) 年度

児童館事業年間活動報告書

(下京ひかり)児童館

	広報物の種類	発行頻度	広報対象	広報方法	広報内容	成果と課題
広 報 活 動	児童館だより	毎月発行	学童及び学校 他児童館	学校掲示・掲示板・館内配布 研修や会議などで配布 自館ホームページ	児童館行事内容 児童館の取り組み	児童館だより：各学校での掲示や児童館で配布することで自館の取組内容を周知している。また、大きな行事がある際は全校生徒に配布し広報している。全校生徒に配布する事で、行事の参加に繋がっている。
	掲示板	毎月掲示	児童・乳幼児親子	館内・外掲示	児童館行事内容 児童館の取り組み	館内と外の掲示板上に毎月の行事を職員が手作りし、ポスターを作成している。手作りにする事で、毎月季節ごとに違った飾りができており、目立っている。外の掲示は地域の方も見ているので、今後も見やすく目に止まりやすいよう工夫していく。
	ポスター（月間予定）	毎月発行	児童	学校掲示	児童館行事内容	
	ポスター（各行事）	随時	児童及び地域住民	地域の郵便局・自治会掲示板 コンビニ・保健センター 区社協・つどいの広場	行事の詳細	ポスター：毎月の「児童館だより」や行事のポスターを学校に掲示してもらい広報している。学校や生徒にみてもらい児童館の行事を周知している。幅広く広報する事ができ、行事の参加に繋がっている。行事のポスターは、地域の掲示板やお店などに貼ってもらっている。地域の方にみてもらい、児童館を知ってもらいきっかけとなっているので、今後は、貼る場所が拡大できるよう努める。
	行事チラシ	随時	児童及び地域住民	各学校に全校配布 自館ホームページ・Instagram		他にも、自館のホームページや今年度からInstagramも始め、幅広い世代にPRできるようにしている。まだ浸透していないが、細目に情報を載せていき、児童館の利用に繋がるよう努める。
	ひかり通信	毎月発行	乳幼児親子	館内・地域の郵便局 格致のつどい広場 子育てサロン・保健センター 自館ホームページ・Instagram	乳幼児親子の取り組み	ひかり通信：いつも来られている方や初めて利用する方にも取り組みを知ってもらうことができた。保健センターや近隣の郵便局などにも置いてもらい、さらに広報活動ができた。
	たんぼっぽ	毎月	乳幼児親子 地域住民	館内での配布 地域住民	下京区の乳幼児親子対象の 取り組み	たんぼっぽ：下京区内での乳幼児親子対象の取り組みが掲載され、保護者の方も活用されている。子育て充実の推進に繋がっている。

